2017 年第 11 回 OPI 国際シンポジウム

メインテーマ 双方向教育における教師と学生のあり方

研究発表募集要項

- 1. 主 旨:本シンポジウムは、日本語学及び日本語教育研究者との学術交流、研究成果の交流を促進させるため、OPIの会話能力測定を中心に、教育学、日本語学、などの様々な領域から日本語教育に関する研究を展開していく。第 11 回目となる今回は、ACTFL の協力のもと淡江大学主催、文化大学推広部共催の国際シンポジウムとして、台湾国内のこれからの日本語教育研究の必要に鑑み、テーマを「双方向教育における教師と学生のあり方」とし、アクティブラーニングなど、新しい教授法と日本語教育の接点を広げることを目指す。
- 2. 開催時期: 2017 年 8 月 4 日 (金) -5 日 (土)
- 3. 開催場所:淡江大学淡水キャンパス(台湾新北市淡水区英専路 151 号)
- 4. 募集テーマ:日本語のプロフィシェンシー(運用力、実践力)に関係する研究・実践 (OPI、言語習得、評価研究、指導法・教授法、教材、授業形態、カリキュラム等)
- 5. 発表種類: 研究発表、実践報告、調査報告、教材開発など
- 6. 発表形態: 口頭発表もしくはポスター発表
- **7. 発表時間:** 30 分 (発表 20 分、質疑応答 10 分)またはポスター発表
- 8. 発表応募資格:日本語教育に興味のある方(査読あり)
- 9. 応募申込締切: 2016 年 12 月 30 日 (金) (必着)

採否の結果は:2017年 1月31日(火)までにメールで連絡いたします。

10. 応募方法:

以下の要領で、発表要旨と申込用紙をメールでお送りください。

*発表要旨:添付フォームの申し込み用紙の通り

備考) 大会経費の公的申請の資料として、中・英の要旨も必要です。応募者様のご負担を減らすため、中、英の要旨を事務局で翻訳して提出します。この翻訳は外部に出ることはありませんので、ご放念ください。 ご理解のほどよろしくお願いします。

*申込用紙:添付フォームのようにご記入の上、メールにてお送りください。

*送り先:2017opi@gmail.com

11. 発表論文提出: <u>2017 年 6 月 15 日</u>(必着、木曜日、A4 の分量 8 頁以内。書式は結果発表と同時に連絡いたします)

12. お問い合わせ: 第 11 回 OPI 国際シンポジウム(台湾大会)事務局

事務局長 池畑裕介 +886921-923-524 2017opi@gmail.com

13. ホームページ: http://www.sce.pccu.edu.tw/opi/

2017年第11回 OPI 国際シンポジウム (台湾大会)申込用紙 (Application)

(フリガナ) お名前	
所属•職位	
OPI 学会会員	□ Yes □ No
E-mail	
電話	(O) (H) (携帯電話)
住所 (連絡先)	
経歴	(一)最高学歴 (二)経歴·職歴
専門分野	
過去五年間 (2012.1.1- 2016.12.31) の研究業績	(一)著作 (二)学会誌・学術誌・紀要などの掲載論文 (三)研究報告・学会発表予稿など (四)その他
発表論文タイトル	
発表論文キーワー ド(5 語以内)	

発表形式及び内容	□ 口頭発表 □ ポスター発表	□研究発表 □実践報告 □調査報告 □教材開発 □ その他()
日本語発表要旨		